

新型コロナワクチンについて



12歳以上の市民の皆さんが接種の予約ができます。
ご希望の方は早めの予約をお願いします！

※新型コロナワクチンの接種は、皆さんに受けていただくようお願いしていますが、接種を受けることは強制ではありません。接種を受ける人の同意がある場合に限り接種が行われます。

■ 2社の新型コロナワクチンについて

	ファイザー社製ワクチン	武田モデルナ社製ワクチン
対象者	12歳以上	12歳以上
接種回数	2回	2回
接種間隔	3週間	4週間

※接種間隔を超えた場合は、できるだけ速やかに2回目の接種を受けてください。(アメリカやEU一部の国では、1回目から6週間後までに2回目を接種することを目安としています。)

■ 安全性は？

接種後に接種した部分の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱などがみられることがあります。こうした症状の大部分は、接種の翌日をピークに発現することが多いですが、数日以内に回復していきます。

接種後の発熱や痛み

医師が処方する薬以外にも、市販の解熱鎮痛薬(アセトアミノフェンやイブプロフェン、ロキソプロフェンなど)で対応することができます。発熱時には、水分を十分にってください。

■ 有効性は？

新型コロナ感染症の発症を予防します。ワクチンを受けた場合、受けていない場合と比べて、発症する人は5～6%(約20分の1)と報告されています。

■ 集団免疫って？

「人口の一定割合以上の人々が免疫を持つと、感染患者が出て、他の人に感染しにくくなることで、感染症が流行しなくなる状態」のことです。感染症は、病原体(ウイルスや細菌など)が、その病原体に対する免疫を持たない人に感染することで、流行します。ある病原体に対して、人口の一定割合以上の人々が免疫を持つと、感染患者が出て、他の人に感染しにくくなることで、感染症が流行しなくなり、間接的に免疫を持たない人も感染から守られます。

この様に「集団免疫」の状態になれば、社会全体が感染症から守られることとなります。

■ 接種後の生活

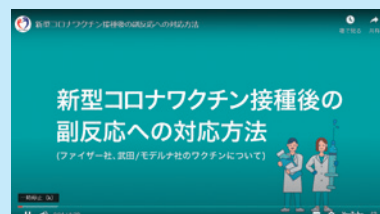
ワクチンの効果は100%ではありません。ワクチンを接種した後も、マスクの着用など、感染予防対策の継続をお願いします。

副反応についての動画公開中！

副反応について、厚生労働省が作成したわかりやすい動画があるよ！
家族や友人とぜひ見てね！
「厚生労働省コロナワクチン副反応」で検索！
または右記の二次元コードを読み取るぴよん♪



© Team Bedovon



厚生労働省HP動画

問 別府市新型コロナワクチン接種コールセンター ☎ 0120-797-567 (9時～17時/土日祝日も可)

新型コロナワクチン（mRNA ワクチン）



Q 新型コロナワクチン接種について聞いたとき、どこに相談したらよいですか？

A 別府市新型コロナワクチンコールセンター
☎0120-797-567
(9時～17時)にお尋ねください。

【出典】厚生労働省
公式ホームページ
日本産婦人科感染症学会
女性のみなさまへ
『新型コロナウイルスワクチン
(mRNA ワクチン) Q & A』

Q 新型コロナワクチンの動物実験で全ての動物が死んだというのは本当ですか？

A そのような事実は確認されていません。

Q 変異株の新型コロナウイルスにも効果はありますか？

A 一般論として、ウイルスは絶えず変異を起こしていくもので、小さな変異でワクチンの効果がなくなるというものではありません。ファイザー社製ワクチンのデルタ株への有効性は、発症予防効果が約88%、入院予防効果は約96%となっています。

Q インフルエンザなど他のワクチンはどのくらい間隔を空けたら接種できますか？

A 13日以上の間隔を空けたら接種可能です。

Q これから妊娠を考えているのですが、新型コロナワクチンで不妊になる事がありますか？

A 不妊になるという医学的な根拠は全くありません。

Q 不妊治療中でもワクチンを接種できますか？

A できます。接種後は発熱などの副反応がでることがありますので、可能であれば妊娠前の接種をご検討ください。

Q 妊娠中の女性はワクチンを接種しても大丈夫でしょうか？流産することはありますか？

A 妊娠中の女性もワクチンを接種して大丈夫です。時期を問わず接種をお勧めします。また、お母さんや赤ちゃんに流産などの何らかの重篤な事態が生じたとする報告はありません。夫またはパートナーの接種も併せてお願いします。

Q 妊娠中にワクチンを接種すると、赤ちゃんに免疫が移行しますか？

A 抗体が胎盤を通して、赤ちゃんに移行するので、産後に赤ちゃんを感染から守る効果が期待できます。



10月末で接種体制を縮小します。

10月末で概ね希望する人のワクチン接種は完了する見込みのため、ほとんどの医療機関での個別接種は終了します。11月以降に、接種を希望する人はべっぷアリーナの集団接種会場または継続する個別接種会場で接種を受けてください。ワクチンの供給量により接種は週1～2回となる予定です。ご希望の方は早めに予約して接種を終えていただくようお願いします。